

平成27年度 三重県立津東高等学校 Can-do リスト

レベル	学 年 別 目 標	Reading	Listening	Writing	Speaking	Learning Strategies / Attitudes
1	1 学年 前半	◇必要に応じて辞書を使用しながら、日本語に訳して、英文を理解できる。 ◇文の S、V を見分けることができ、フレーズに分けながら文を読み進めることができる。	◇ALT のあいさつや授業の指示が理解できる。 ◇短い対話を聞き、ほぼ内容が理解できる。それに続く適切な応答が判断できる。	◇既習の文法を使って、短い文を書くことができる。 ◇教科書レベルのまとまった文章の内容についての質問に、英語で自分の考えなどを表現できる。	◇正しい発音・アクセントを身につけ、教科書レベルの英文を音読できる。 ◇なじみのある定型表現を用いて、日常的なやりとりにおいて、単純に応答することができる。	◇辞書の使い方に慣れる。読解の際に、文脈に合う語義を探そうとする。 ◇家庭での復習として、教科書の本文を CD を聞いてディクテーションをする。
2	1 学年 後半	◇120～150語程度（教科書の各課の1セクション）の文章を通して読み、パラグラフごとの大意を読み取ることができる。 ◇平易で身近な話題に関する350語程度の説明文なら、未知語を推測しながらほぼ理解できる。（70wpm）	◇視覚補助のある作業(料理、工作など)の指示が、ゆっくりはっきり話されれば、それを聞いて理解することができる。	◇簡単な自己紹介の文を書くことができる。 ◇身近な話題（好き嫌い、家族、学校生活など）について、短い文章（100語程度）で表現できる。	◇趣味・部活動などのなじみのある話題に関して、はっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。 ◇クラス生徒の前で、自信を持って、1分程度のスピーチができる。	◇発音記号をみてほぼ正確に単語の発音をすることができ、積極的に音読を行うことができる。 ◇辞書の使用に慣れ、文脈に合った語義を見つけ出すことができる。
3	2 学年 前半	◇200～300語程度（教科書の各課1～2セクション）の文章を通して読み、ほぼ理解することができる。 ◇パラグラフのトピックセンテンスと supporting details の関係を理解できる。	◇はっきりとなじみのある発音であれば、日常生活の身近な話題のやり取りを理解できる。	◇自分の経験について、辞書を用いて短い文章を書くことができる。 ◇接続詞（and, but, because など）を用いて、やや長めの文を作り、日記や写真、事物の説明文などのまとまりのある文章を書くことができる。	◇順序をあらわす表現であるつなぎ語（first, then, next など）や指示の表現を使って簡単な道案内をすることができる。	◇辞書の使用に習熟し、語法、派生語、語源などの情報を積極的に得ようとし、語彙力の増強に努めることができる。
4	2 学年 後半	◇身近な話題に関する400語程度の簡単な説明文なら、未知語を推測しながら通読し、ほぼ理解できる。（90～100wpm） ◇パラグラフの要点やパラグラフ内の論理の展開をディスコースマーカーに注目し読むことができる。	◇はっきりとなじみのある発音で話されれば、身近なトピックのニュースや、放送（天気予報、空港のアナウンス）などを聞いて、要点を理解できる。 ◇語、句、文のディクテーションができる。	◇聞いたり読んだりした内容（生活や文化の紹介などの説明や物語）について、日常的な語彙や表現を用いて、感想や意見を書くことができる。（60語程度） ◇既習の文法を使って、簡単な和文英訳ができる。	◇補助となる絵や物を用いて、基本的な情報を伝え、また簡単な意見交換をすることができる。	◇様々なリーディングスキルを理解し、必要に応じて使い分けることができる。
5	3 学年 前半	◇簡単な広告や案内文から必要な情報を読み取ることができる。 ◇人文・社会・自然科学の分野など高度な内容の文章を読み、大意を理解できる。	◇身近な話題であれば、長めの話や議論の流れを理解することができる。 ◇図表を見ながらであれば、その説明文を聞いて、必要な情報を得ることができる。	◇将来の夢や希望について、まとまった文章を書くことができる。 ◇既習の文法や構文を使って、テーマに沿って、まとまりのある文章を書くことができる。	◇簡単な英語で、意見や気持ちをやり取りしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えることができる。	◇辞書を使いこなし、様々なリーディングスキルを用いて、自立した学習者として、継続して学習することができる。
6	3 学年 後半	◇600～700語程度（教科書の各課）の物語やエッセイを通して読み、複数のパラグラフのつながりやパラグラフ内の構成を理解できる。（90～100wpm） ◇300～500語程度の論説文を論理構成を意識して、ある程度の精度で読解できる。	◇200語程度の長めの文章を聞き、パラグラフの展開や意味のまとまり、キーワードをとらえて、理解することができる。	◇現代の社会問題などについて、日常的な語彙やあまり複雑でない文法構造を用いて、自分の意見を書いたり、あらすじをまとめることができる。（100語程度） ◇既習の文法や構文を使って、和文英訳ができる。	◇身近な話題（学校・趣味・将来の希望）について、簡単な英語を使って表現し、情報を交換することができる。	◇各自の進路実現に向けて、4技能の配分を考えながら必要な英語力を身に付ける努力を継続して行う。